

●11 月 18 日 京の川の恵みを活かす会のフォーラムが伏見区の京大防災研で開催されます。やましろ里山の会から森島さん有田さんが竹蛇籠の実装について発表されます。開始は 10 時からで里山の会の発表は 12 時過ぎです。午後からは魚大好き、川大好き、アユも大好きといった皆さんが日ごろの成果をこれでもかと発表されます。ぜひ一度ご参加ください、きっと目からうろこが落ちるお話に驚かれるのではないのでしょうか。参加費は無料とのことです。

●里山の会は 2015 年の 8 月に静岡県大井川で竹蛇籠を取り組んでおられる原小組さんの事務所をお尋ねして実践学習をさせて頂き、10 月に木津川玉水橋の広場で実習を受けました。その後毎年ご指導をお願いして自力で製作できるところに到達できました。竹蛇籠を基本にして中聖牛を設置出来ました。この度、岐阜県の安八郡輪之内町教育委員会から製作指導を要請され 11 月 21 日に出かけることになりました。徐々にこの取り組みの理解が広がってきたと思っています。今回 11 月 7・8 日に木津川右岸・玉水橋東詰め堤防の広場で竹蛇籠製作講習会を開催いたしますのでぜひ多くも皆さんのご参加をお待ちいたします。雨天の場合カルバートを利用いたしますので雨天決行です。活動は 9 時 30 分から 12 時 30 分までと予定していますが、都合の良い時間帯からでもご参加大歓迎です。一緒に頑張りましょう

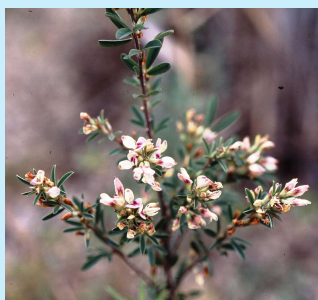
●里山の会結成 30 周年記念の集い(11 月 15 日・日曜日)を開催するにあたって記念講演をお願いしている松波孝治先生が事務所にお越しになってお話をお聞きいたしました。先生は京都大学防災研究所で地震学を研究され広く世界にまで広げておられました。日本は世界でも地震国と呼ばれていてその研究はリードをしているとのことでした。その道一本で歩んでこられていますので専門性に優れておられ豊かな経験から判りやすくお話をされ、豊かな資料スライドを披露しましょうとの事でした。みなさんがきっとそうだったのかとうなずいていただける素晴らしい記念講演になると思います。ぜひ多くのご友人お友達にご紹介くださってご参加ください。お待ちしております。もちろん参加費は無料で机椅子席の会場をと思っています。ただし満席の場合にはご理解をお願いいたします。当日は午前 10 時から会場設営を行います。掲示できた展示物のご鑑賞が可能ですのでご入場ください。時間が許せば設営のお手伝いをお願いできればありがたいです。よろしくお願いいたします。

●過日、10 月になってもスイカの写真が撮影されたのでご紹介させていただきます。近頃の夏は異常な高温が続き体温を超える酷暑日の発生などがありました。秋といっても高温が続くと、こんなことにもなっているのでしょうか。10 月になっても西瓜の花が咲いていましたが、しぼんでしまいました。

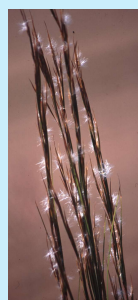


●フェイスブックでやましろ里山の会に薪が用意あるとのニュースを見て生駒市から女性の方が受け取りに来られました。農園の環境が気に入ったとのことで、さっそく里山の会に入会していただきました。そして 13 日の活動日には、草刈り機も持参されて里山

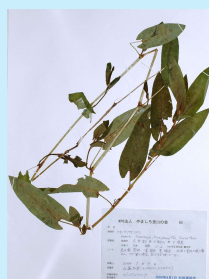
農園の11号地の草刈りを行っていただきました。中でもヌスビトハギはくっつくので嫌いだと抜き取っていただきました。またセイダカアワダチソウを入浴剤や健康茶に使うのだと摘み取って帰られました。



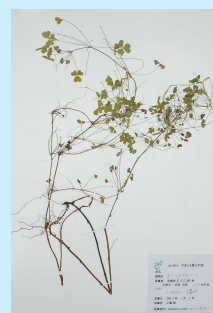
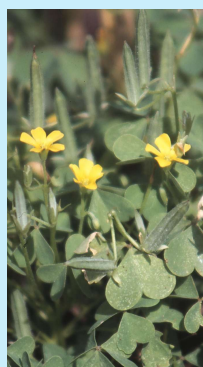
カラメドハギ



メリケンカルカヤ



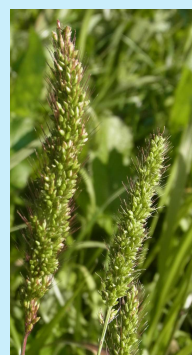
アキノウナギツカミ



オッタチカタバミ



ノブドウ



ザラツキエノコロ